

流域治水プロジェクトの更なる推進について意見交換を実施 ～木津川上流部大規模水害・土砂災害に関する減災対策協議会 第13回協議会を開催～

— 木津川上流河川事務所 —

R5.3.1

災害発生時に備え平時より住民への周知等が重要であることを再認識・さらなる向上を目的とした「木津川上流大規模水害・土砂災害に関する減災対策協議会」の第13回協議会を開催しました。

本協議会では、「令和4年度の実施内容の更新・事例」、「関係機関からの情報提供」また、「木津川流域の流域治水プロジェクトの更なる推進について」、意見交換を行いました。

また、日本防災士会の新規加入により、「減災対策協議会規約の一部改訂」が行われました。今後も府県管理河川を含め一体的に取り組んでいきます。

概要

【日時】：令和5年3月1日（水）13:30～15:00

【場所】：Web会議

【参加機関】：名張市、山添村、曾爾村、津市、伊賀市、笠置町、宇陀市、曾爾村、御杖村、三重県、伊賀建設事務所、京都府、奈良県、木津川ダム総合管理所、津地方気象台、奈良地方気象台、近畿日本鉄道株式会社、淀川ダム統管理事務所、木津川上流河川事務所、紀伊山系砂防事務所、日本防災士会京都府支部、日本防災士会奈良県支部

【オブザーバー】

近畿農政局、近畿農政局淀川水系土地改良調査管理事務所



【議事次第】

- 1) 減災対策協議会規約の一部改訂について
- 2) 令和4年度の実施内容の更新・事例
- 3) 関係機関からの情報提供
 - ①水害リスクマップについて
 - ②流域タイムラインについて
 - ③足立区のハザードマップの発行に伴う動画公開の取組紹介
 - ④「流域治水型災害復旧」（令和4年度創設）の事例紹介
 - ⑤土岐川・庄内川流域治水の自由研究募集の取組紹介
- 4) 木津川流域の流域治水プロジェクトの更なる推進について（意見交換）
 - ・流域流木対策について
 - ・田んぼダムの取組の推進
 - ・意見交換1（中山間地における取組について）
 - ・意見交換2（流域治水の推進について）



会議の様子（Web会議）

名張市北川市長（協議会会長）コメント



- 今回の協議会では、取り組みの年度更新、参画機関からの事例紹介等が行われる。今年度の取り組みを確認するとともに、各機関からの事例紹介が、プロジェクト推進の参考になればと考えている。
- 木津川流域の流域治水プロジェクトの更なる推進について、意見交換を予定しています。本協議会が、コミュニケーションの場として、活用されることを期待している。

【意見】

山添村長）紹介された事例の中で、田んぼダムは村内では課題があるが、訓練や防災教育の事例は参考にして進めていきたい。
曾爾村長）水源に位置する自治体として、里山再生事業を実施している。人工林を伐採して広葉樹林等に林種転換することで土地の保水力を向上させ、災害時の流木対策に繋がると考えている。

【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局 木津川上流河川事務所調査課
〒518-0723 三重県名張市木屋町812-1
TEL 0595-63-1611

人々の暮らしを守り 自然を守り 川とともに生きる

木津川上流河川事務所

